

空間的に非均一な系にあらわれる 多様な超伝導現象についての理論的研究

特別講師: 林 伸彦
居室: C10棟306号
電話: 072-254-8174(代表)
Email: n-hayashi



に続けてアットマーク21c.osakafu-u.ac.jp

研究テーマ

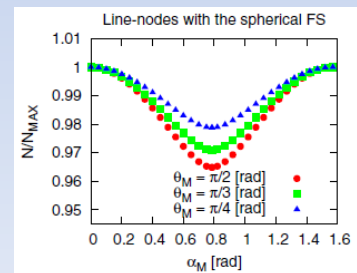
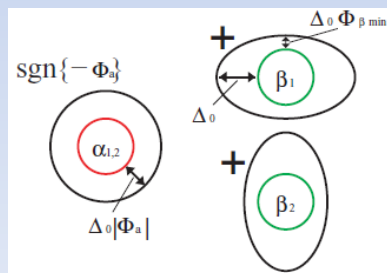
- 超伝導現象についての理論的研究
- 単一分子のトンネル走査顕微鏡(STM)観測についての理論シミュレーション
- ...など、物性理論の研究

凝縮系、固体系、とりわけ「超伝導」が示す多様な現象について「理論的」な探究、解明を目指します。

本研究室では、とくに空間的に非均一な系(でこぼこな系)で、超伝導がしめす多様な振る舞いを探究しています。

「磁場中で形成される磁束(渦糸), 超伝導体表面, 二つ以上の超伝導体が接合した系(ジョセフソン接合系)など」

また、超伝導とは別になりますが、N2RC [西野研究室](#)で行われている分子探針STM実験にかかわる数値シミュレーションのプログラム開発や、理論解析の検討をおこなっています。



人生において、大学院生として過ごす時期は多くの場合、一度きりだと思います。一生におけるその一度きりの時期を、良い意味で楽しんでいただければと思います。

Enjoy your life! ←結論

また、うまくすれば皆さんの研究結果が世界的な論文へと結実するかも知れません。これまでの研究テーマ等としては、**次の短縮 URL先(とそのまた先の外部リンク)をご覧ください。もしかしたら何かのご参考になるかも知れません。**

<http://mjk.ac/FkDaD2>